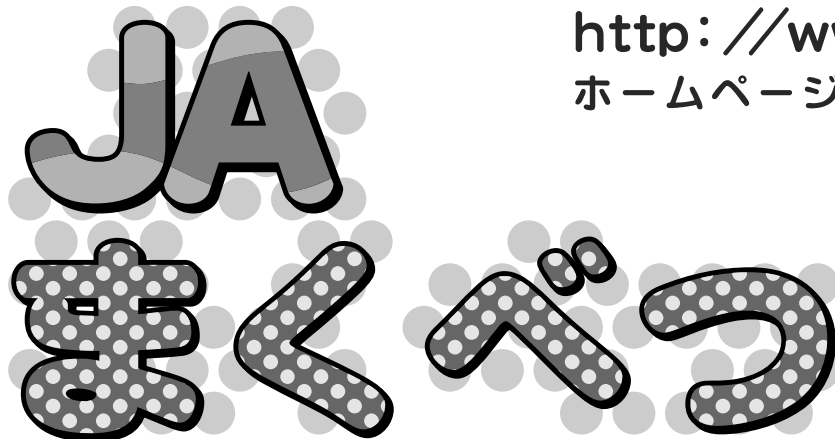




<http://www.ja-maku.com>
ホームページもみてね！

2025 7
No.455

表紙

掲載の写真は第77回通常総会で退任された田村前専務によるご挨拶の様子です。
総会の内容も掲載しておりますので是非ご覧ください。
新たに就任された役員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。
また、退任された役員の皆様、これまでのご尽力に心より感謝申し上げます。
ありがとうございました！

もくじ

お米を食べよう！



- 03 第77回通常総会
- 04－05 新旧役員ご挨拶
- 06 農産事業部会合同懇親会
- 07 畜産祭り
- 08 不要農機具回収
下り線・銀河線野球大会開催
- 09 まーくんのもぐもぐレポート
- 10 レタス委員会目合わせ会開催
- 11 お知らせ …… 東野ひでき北海道後援会様より
- 12 おぼえていますか？あの頃 …… 昭和56年 8 月号

JAコネクト 大好評配信中！！

今年度よりFAXの代替スマホアプリ「JAコネクト」のサービスを開始しており、組合員の皆様のご協力いただきまして、お陰様で**200名**以上の方にご利用いただいております！

まだ、ご利用されていない方はこれを機に下記QRからダウンロードしてみてください！



Android製品の場合
(SONYのXperia・SHARPのAQUOSなど)



Apple社製品の場合
(iPhone・iPadなど)



 **幕別町**

Instagramを随時更新中！
フォローしてね！

アカウント：ja_makubetsu JA幕別町【公式】

QRコード：



第77回通常総会

処分案の了承について

【第2号】 令和7年度事業計画の設定について

【第3号】 賦課金の賦課及び徴収方法について

【第4号】 第8次農業振興計画及びJA中期経営計画の樹立、実践について

【第5号】 自己資本の造成計画について

【第6号】 役員の選任について

【第7号】 役員報酬の支給について

【第8号】 退任役員に対する退職慰労金の支出について

第4号議案について本年は第8次農業振興計画の策定年となっており、皆さまには冊子を配布しております。第7次計画の課題を踏まえ「未来へ向けて技術力を高め、農業生産力をアップ」「多様な課題に対応し、持続可能な農業経営を推進」「安心して出荷できる食料供給の要づくり」「次世代を育て未来への種まき」の5つの重点項目を設定し、承認を頂きました。

総会終了後、総会で選任されました役員により、理事会及び監事会が開かれ、令和7～9年度の常勤体制、委員会体制、事業部会担当理事が次の通り決定しました。

【第1号】 令和6年度事業報告、剰余金

第77回通常総会が5月23日、幕別町民会館で開催され、正組合員 392名（実出席65名、委任状5名、議決権行使書262名）の出席で、以下の8議案が審議され、承認を頂きました。

令和7～9年度役員体制

氏 名

氏 名	総務委員会	経済委員会	事業部会担当
前川 厚 司	代表理事組合長		
佐藤 勝 則	専務理事		
大串 邦 彦	常務理事		
漆原 学	〇	〇	畑作
助川 繁	〇	◎	酪農
片山 義和（新）	〇	〇	人参
佐久間 晴彦	〇	〇	長芋
山田 一 博	●	〇	種子馬鈴薯
平野 道 大	〇	●	そ菜・和牛
村田 一 也（新）	〇	〇	食用・加工用馬鈴薯
香西 浩 志	◎	〇	たまねぎ
成田 稔（新）	学識経験理事		
植田 義 隆	代表監事		
長谷川 政 志	第一監事		
山内 信 博	常勤監事		

◎委員長 ●副委員長 ○委 員

就任にあたって

代表理事組合長
前 川 厚 司

この度の第77回通常総会後の理事会において再び代表理事の重責を担うことになりました。改めて責任の重さを痛感し、責務を果たすべく心を新たにしているところであります。これまでの任期において、組合員の皆様のご支援とご協力を賜りながら地域農業の発展と組合の成長に努めてまいりました。これまでの経験を活かし、さらに一層の努力を重ねていく所存です。本年度より第8次農業振興計画がスタートします。「生産力向上で所得アップ」、「豊かな未来を創る農業」をビジョンに掲げ、現状の課題を踏まえ新たな技術や知識の導入を推進して、農業経営の安定を図り、経済的な支援策の充実やリスク管理の強化にも注力していきます。

これらの目標を達成するためには、組合員皆様のご理解とご協力が重要であると考えております。皆様の声をしっかりと受け止め事業を推進していきます。

この度、第77回通常総会において理事として承認をいただき、総会後の理事会において不肖私が専務理事として選任され、責任の重さを実感しております。微力ではございますが、前川組合長を補佐する立場として、誠心誠意務める所存でございます。

専務理事
佐 藤 勝 則

新役員就任挨拶

ので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。最後になりますが、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。豊穰の秋になりますよう祈念申し上げます。再任のご挨拶とさせていただきます。

巻く環境は厳しい状況にあります。又、労働力不足も農業界のみならず、あらゆる業種で深刻さを増している状況だと感じております。

コスト上昇に対しての価格転嫁への要請、外国人人材の活用による労働力確保、スマート農業への取り組みなど引き続き取り進めて参りたいと思います。

4月より開始された職員の週休2日制など、現状社会にマッチした働く環境整備も進めていかなければなりません。組合員の皆様には色々ご理解を頂きながら、様々な取り組みをいたしながらさらに発展できるように努めてまいりたいと思います。

最後に、役員の皆様と共に組合員の経済の向上と、職員の生活の安定、更には組合員をはじめ各方面から信頼される農協を目指してまいりたいと思います。組合員の皆様には今後とも尚一層のご指導をよろしくお願い致します。

本年も事故なく豊穰の秋を迎えられますようご祈念いたしまして、就任の挨拶と致します。

理事 也
田 村

5月に行われました第77回通常総会に於いて、理事に承認いただきました。まだわからない事が多い中、諸先輩方にご指導いただきながら、ただいま勉強中でございます。組合員の皆様、先輩理事様、農協職員の皆様にご迷惑を掛けたくないよう、頑張る所存です。見た目は悪いですが、お気軽にお声掛けください。

理事 和
山 片

第77回通常総会に於いて理事として承認頂き、農協運営に携わることへの責任を感じております。

昨今、先行き不透明の生産資材の高騰による所得率の低下や、気象状況の大幅な変化に自他ともに苦慮していることと思います。体力ある農業経営を維持できる一助になれる様、

その職責を全うするため頑張つてまいります。

理事として貴重な体験をさせて頂けることに感謝し、今まで同様の御理解とご指導賜りますよう、よろしくお願い致します。

信用担当理事
成 田 稔

この度の通常総会において、学識経験理事として承認をいただき、その後の理事会において信用担当理事に選任されました。職員の立場でありながら理事としての役職に就くことに対し、身の引き締まる思いとともに深い責任感を感じております。

信用事業は、皆様の農業経営を支える基盤です。信頼性の高い金融サービスの提供とリスク管理の強化に努め、皆様のご期待に応えられるよう尽力いたしますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

退任のご挨拶

前専務理事
田 村 信 夫

退任に当たり皆様に御礼申し上げます。

6期18年間、様々なことがありました。組合員、中里農事組合、そして職員の皆様には理解と協力に心から感謝致します。

任期中は、大過なく過ごせればと思いつながら取り組んできました。至らない部分は多々あったと思いますが、任期を終えることが出来ました。有難うございます。今後は新しい役員体制になり、前川組合長を中心として益々発展していくと期待しています。

世界情勢各国で紛争が続いており、米国のトランプ政権による関税問題等、混沌としています。国内では米価高騰、物価高騰等、落ち着いた状況が続いています。異常気象や自然災害が想定される中で国内農業を基本とした政策が今まで以上に重要な局面になってきたと感じています。安心安全な農産物の生産を通して貢献していくことが重要だと思います。

結びになりますが、職員の皆さんのパワーは非常に大きいです。幕別農協発展の為に、持てる力をいかに発揮して頂きます様お願い致します。

前理事
石 塚 登久一

退任にあたりご挨拶を申し上げます。

7期21年間、地域の組合員の皆様、その時々役職員の皆様のご理解とご協力の基で職務を終わらせて頂き、心より感謝と御礼をお申し上げます。

農業を取り巻く環境が非常に厳しく成りつつある中、役職員の皆様に於かれましては、より一層組合員の皆様に寄り添い、経営を向上させつつ幕別町農協の益々の発展と組合員の皆様のご活躍、ご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。大変お世話になりました。



幕別町



農産事業部会

合同懇親会開催

6月6日に農産部施設内29号倉庫にて農産事業部会合同懇親会が開催されました。前川組合長より開会の挨拶、種子馬鈴薯事業部会の吉田部会長の乾杯で懇親会が始まり、気温の高い中でも大いに盛り上がっていました。最後は佐藤専務に締めめの挨拶をいただき、盛会のうちに懇親会が終了しました。参加された皆様につきましては有意義な時間を過ごしていただけたのではないのでしょうか。



吉田部会長の音頭で乾杯！



佐藤専務より締めのご挨拶

本年も多くの方に参加いただきました！

モーっと先へ進化する

幕別町畜産まつり

5月28日 爽やかな晴天の下、幕別町南勢牧場多目的広場において畜産まつりが開催されました。

町内3農協（札内・忠類・幕別町）から乳用牛28頭、肉用牛19頭 合計47頭が出陳され覇を競いました。乳用牛の部審査員はジェネティクス北海道十勝北見事業所の勝目泰史主任。肉用牛（黒毛和種）の部は十勝農協連 由佐哲朗次長に務めていただきました。

飼料高騰や不安定な生乳需給、黒毛素牛価格など不安な状況が続くからこそ、畜産生産者同士の貴重な交流の場が畜産祭りです。

恒例の焼肉交流会も関係者も交えて和気あいあいとした雰囲気の中で畜産談議にとどまらずそれぞれの近況について笑顔で報告しあう姿が会場全体に広がりました。



毎年、技能実習生も大活躍



乳用牛の経産最高位決定審査中！



わたしが肉用牛 未経産最高位！



広がる交流の輪



肉用牛未経産の審査風景

	褒賞区分	名 号	出品者
乳牛の部	経産牛 最高位賞	ノース ジェラルデイン スーパー タイムカプセル	久保田牧場(札内)
	経産牛 準最高位賞	サザンフオース モントレー ジュジュボジ	田村寛興(南勢)
	未経産牛 最高位賞	ノース ジェラルデイン スーパー タイムファイアー	久保田牧場(札内)
	未経産牛 準最高位賞	ノース ジェラルデイン ラブイン チーフ	久保田牧場(札内)
肉用牛の部	経産牛 最高位賞	ちさと3	山田貴赦(中糠内)
	経産牛 準最高位賞	ひでみ	山田貴赦(中糠内)
	未経産牛 最高位賞	えび6の12	西嶋一洋(新川)
	未経産牛 準最高位賞	ともつる	松岡賜徳(中糠内)

不要農機具等回収作業を実施

6月16日から20日にかけて総務部営農振興課で不要農機具等の回収作業を行いました。本年も晴天が続き、回収作業は滞ることなく順調に進みました。有限会社タナベ様及び回収申込をされた組合員各位のご協力により、スムーズに回収作業を行う事が出来ました。ご協力いただきありがとうございます。



下り線・銀河線野球大会開催

6月14日に十勝管内役職員連盟の下り線・銀河線野球大会が開催されました。本年は当農協が当番農協となり、幕別町運動公園野球場と依田公園野球場で試合を行いました。当農協は浦幌農協様と対戦し敗れてしまいましたが、乱打戦の白熱した試合となりました。大会に携わっていただいた関係者の皆様につきましては、運営にご協力いただきありがとうございました。

まーくんのもぐもぐレポート ～食品開発担当の活動をお知らせ～

皆さんこんにちは！暑い夏が始まったね！水分補給を沢山して体調管理には気を付けてね！

さて、4月から6月に参加した催事をお知らせ★



まーくん夏

そごう横浜店 “北海道物産展フェア”

4月19日・20日で北海道物産展に参加してきたよ！当農協、加工品のPR販売を行ったよ。加工品に使用している“きたロツソ”や“インカのめざめ”等、当農協の特産品に興味をもつて話を聞いてくれる人がとっても多かったよ！僕も一緒に行つてアピールしてきたよ♪



まーくんもPR★



できたてあんまんを試食販売

開成町 あじさいまつりにて “幕別町フェア” 開催！

6月7日・8日で幕別町と交流都市である神奈川県開成町にて開催されたあじさいまつりに、幕別町観光物産協会や幕別町役場の方たちと幕別町産品の試食販売を行ったよ！沢山持つて行った商品は全て完売！当農協を広く知ってもらいたい機会となりました♪開成町のキャラクター「あじさいちゃん」ともコラボできたよ！♡



大盛況の物産店



あじさいちゃんと2ショット♡

とち帯広空港 シティプロモーションイベント参加！

6月5日・8日に宮崎県からのチャーター便運航に合わせてPR販売会を行ったよ。地元の幕別清陵高校のボランティア部の生徒さんもお手伝いしてくれたよ！あと、帯広空港2階のお土産コーナーにて“十勝つぶごろあんまん”の販売が開始されたよ！僕もいるから、立ち寄った際には見に来てね♡



清陵高校生制作のPOP



帯広空港2Fにまーくん♪

レタス委員会目合わせ会開催！

そ菜事業部会 レタス委員会

5月30日にそ菜事業部会レタス委員会でレタスの目合わせ会が開催されました。

目合わせ会では作況、販売状況、病虫害防除等についての説明があり、会員全体で情報共有をしました。

目合わせ会終了後は懇親会が設けられ相互の親睦を深め、充実した1日となりました。そ菜類の収穫が本格的に始まっておりますが、豊作基調となるよう願っております。

多くの会員が参加されました

安心安全なレタスを生産しています！

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

最終回「JAグループの代表議員がなぜ必要なのか」について

JAグループの声を!

JAグループの農政運動の目的は、「農政(農業・農村・農協政策)」にJAグループの声を反映させて、生産現場の課題解決を図ることです。そのため、農政を決定する政府・与党の中に、農業・地域・JAグループへの理解者を増やすことが農政活動の強化につながります。

組織力の結集を!

JAグループの様々な事業に対し措置されてきた予算・税制等の政策支援は、これまでの農政運動を通じて確保してきたものです。これらの政策支援を維持・発展させるためには、JAグループが団結して農政運動を行うことが必要です。組合員や役職員一人一人の力は小さいですが、組織としてまとまることで“力”となります。

農政活動の強化に向けて!

国民への食料の安定供給、環境との調和、組合員の所得増大、農業・農村の持続的発展等に向けた生産現場の課題解決のために、今こそ我々JAグループの組織力の発揮が必要なのです。



働きかけと支援を!

農業の実情を知る議員がいることによって、政府・与党内に農業現場の実情を伝えることが可能となります。そのため、JAグループの声を代弁し、政府・与党に積極的な働きかけを行う議員に対して、組織でまとも、活動を支え、連携することが、政策実現のカギとなります。

我々の代表を!

国会(政治)は数が力です。国を動かすには、国会に一人でも多くの農業やJAの理解者を増やすことが重要です。そのために、我々JAグループの代弁者として、先頭に立って多くの国会議員に働きかけ、農業やJAの理解者を増やし、まとめていくことができる議員、つまり、JAグループの代表議員が必要なのです。

東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、全8回連載いたしました。

東野ひでき北海道後援会



昭和56年の小麦の受入

掲載の写真は今から44年前、昭和56年の小麦の受入がフル操業で行われている様子です。

この年の小麦の作付面積は2,100 haと前年から340 ha増加となり、例年に続き高収量が期待されておりましたが、6～7月の天候不順による成熟の遅れから収量の低下、収穫作業も一週間程度遅れてしまいました。さらに、収穫目前に台風12号の発生により、およそ90%が倒伏。また、穂発芽による品質低下を招く最悪の年となり、期待を大きく裏切る結果となってしまったようです。

現在では小麦の作付面積は3,000 ha近くになっており、44年前から大きく増えておりますが、機械の刈取り能力の向上、乾燥施設の処理能力が上がったことから、順調であれば10日ほどで終了となります。

今年もまもなく収穫の時期を迎えようとしておりますが、昭和56年のようなことがないようお願いいたします。

ただ何より皆様が怪我無く、無事に収穫作業を行っていただくことが第一です！